



点滅LEDビーコンキット

LT2240コンパクトトリプル4輪駆動芝刈り機、LT3340トリプルリールモア、またはLT-F3000トリプルフレイルモア

モデル番号 02856—シリアル番号 400000000 以上

取り付け要領

点滅LEDビーコンキットの取り付け準備

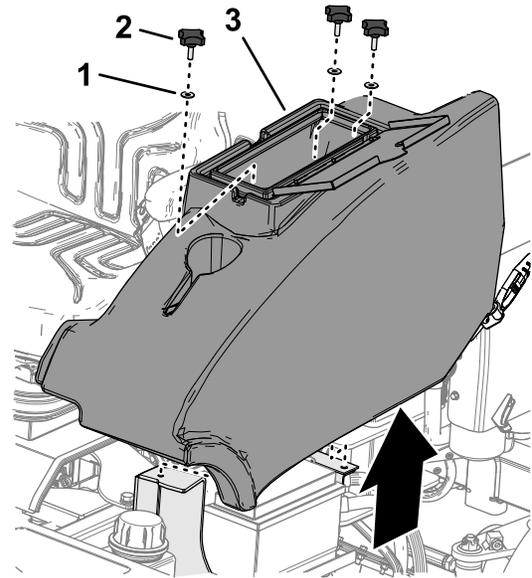
マシンの準備を行う

1. 平らな場所に駐車する。
2. カuttingユニットを下降させる。
3. 駐車ブレーキを掛ける。
4. エンジンを止め、キーを抜き取る。
5. すべての動作が停止するのを待つ。
6. エンジンが完全に冷えるのを待つ。

物入れを外す

モデル 31657, 31659

1. オペレータープラットフォームの左側にある保管コンパートメントのドアを開ける(図 1)。



g328513

図 1

1. ワッシャー
2. ノブ
3. 物入れ

2. 保管コンパートメントをマシンに固定している3つのノブと3つのワッシャーを取り除き、コンパートメントを取り外す(図 1)。

フードを開ける

モデル 31654

1. フードのロックにフードキーを差し込んでロックを左に90°回す(図 2)。
2. フードラッチのボタンを押して、フードラッチを解除する(図 2)。



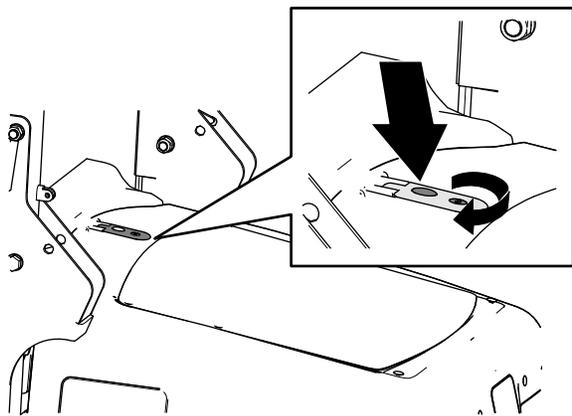


図 2

g189331

3. フードを注意深く開いて降ろす 図 3。

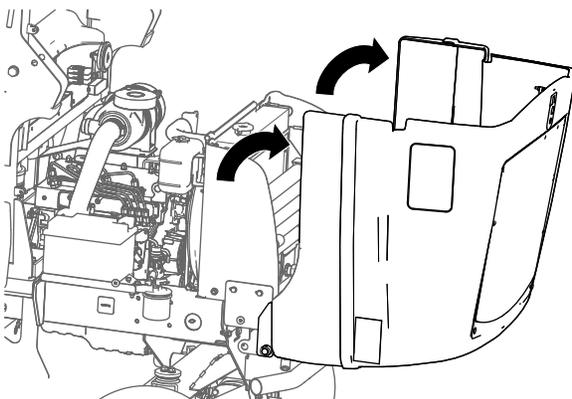


図 3

g189330

3. フードを注意深く開いて降ろす 図 5。

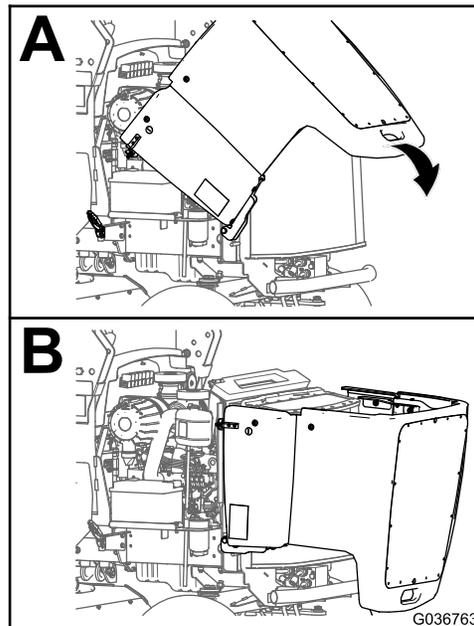


図 5

g036763

バッテリーの接続を外す

1. バッテリーケーブルのマイナス端子の前側ナットを緩める(図 6)。

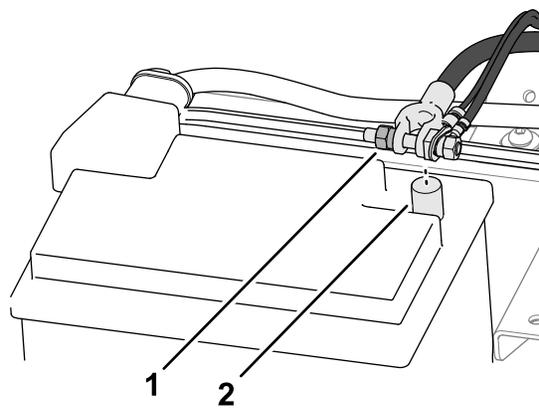


図 6

g344733

1. ナットバッテリーケーブルの 2. マイナス端子
マイナス端子

2. バッテリーのマイナスケーブルをバッテリー端子に取り付ける(図 4)。

注 バッテリーのマイナスケーブルを、マイナス端子から十分に離してください。

モデル 31657と31659

1. フードラッチ2個をラッチのキャッチから外す 図 4。

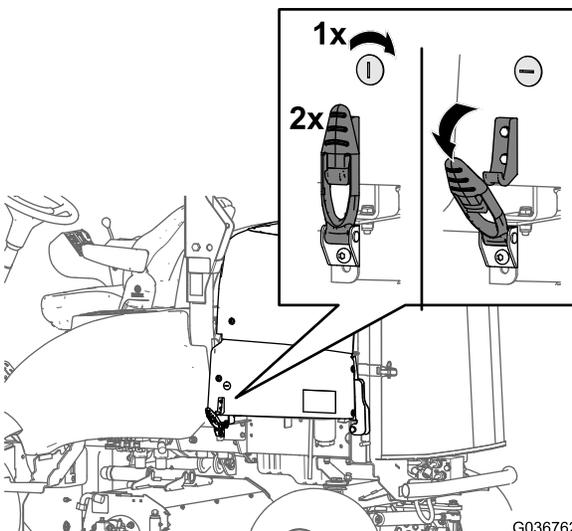


図 4

G036762 g036762

2. フードキーをフードロックに差し込み、ロックを反時計回りに 90°回転させる。

バルクヘッドパネルを外す

1. 道路灯がマシンに取り付けられている場合は、ナンバープレートから2ピンコネクタを外す。
2. バルクヘッドパネルを車体のシャーシに固定しているボルト6 x 25mm 4本、ロックワッシャ6mm 4枚、平ワッシャ6mm 4枚を取り外す [図 7](#)。

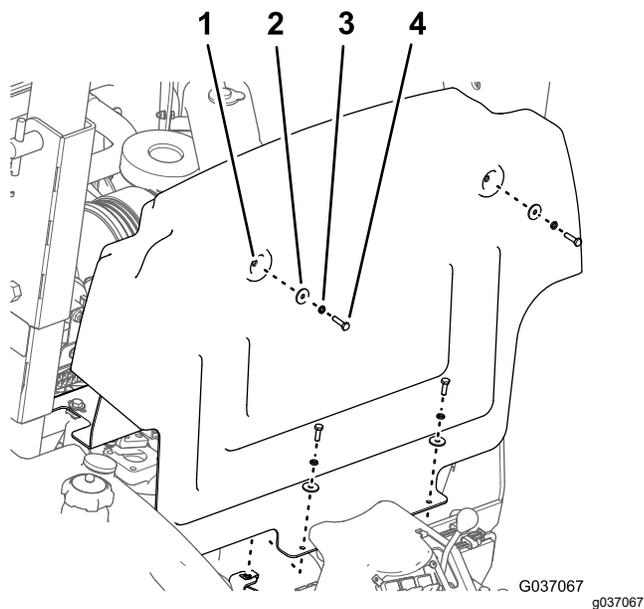


図 7

- | | |
|--------------|------------|
| 1. バルクヘッドパネル | 3. ロックワッシャ |
| 2. 平ワッシャ | 4. ボルト |

3. パネルを上方および前方に移動し、マシンから取り外す ([図 7](#))。

キットを取り付ける

ブラケットを取り付ける

キャブなしマシン専用

注 ビーコンライトはROPSフレームのどちらの側にも取り付けが可能。道路の左側を走行する場合は、ビーコンをマシンの右側に設置すること。道路の右側を走行する場合は、ビーコンをマシンの左側に設置すること。

1. ROPSピボットボルトとピンが所定の位置にしっかりと固定されるようにする。
2. ROPSの、キットを取り付ける予定と同じ側にあるナットとボルトを取り外して廃棄する。 [図 8](#)を参照方。

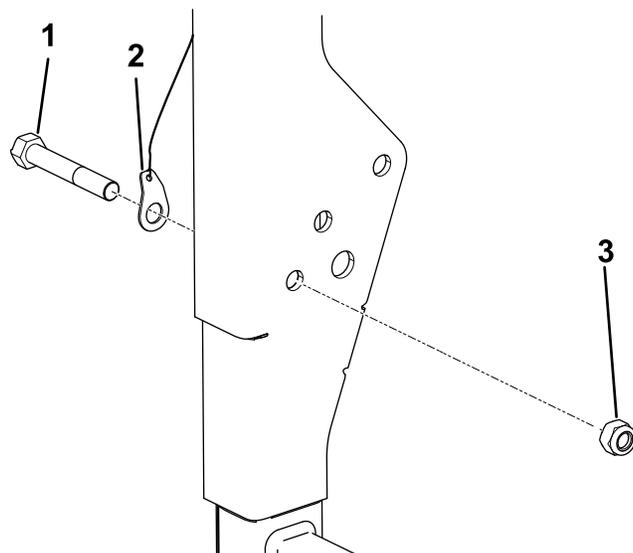


図 8

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. ボルト廃棄 | 3. ロックナット廃棄 |
| 2. ランヤードのワッシャ | |

3. ROPSブラケットの穴をROPSの穴に合わせて、新しいボルトを取り付ける ([図 9](#))。

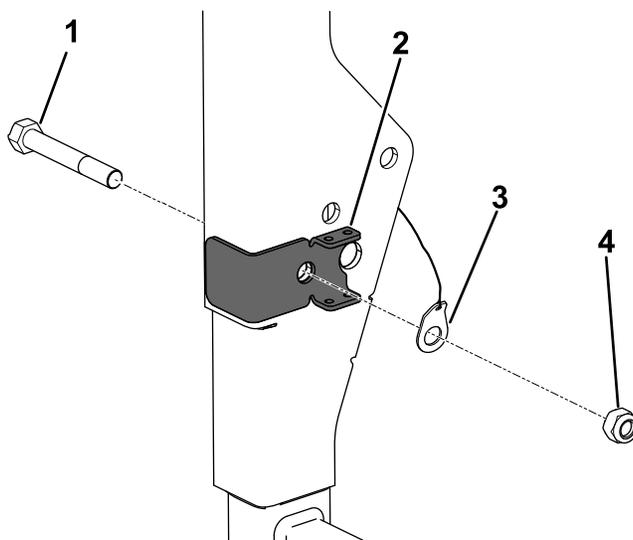


図 9

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 大きなボルト | 3. ランヤードのワッシャ |
| 2. ROPS ブラケット | 4. 大型ロックナット |

4. 新しい大型ロックナットと既存のランヤードワッシャを取り付け、ロックナットを締め付ける。

注 ROPSを折りたたむのが困難になるため、締めすぎないこと。

5. ビーコンブラケットの小さな穴をROPSブラケットの上部の穴に合わせて ([図 10](#))、(M6 x 20 mm) 2本とロックナット (M6) 2個でブラケットを固定する。

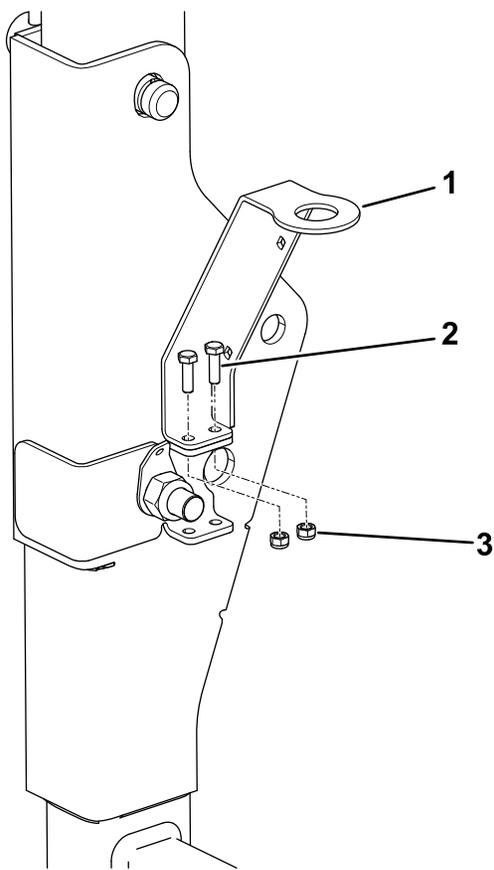


図 10

g345641

- 1. ビーコンブラケット
- 2. ボルトM6 x 20 mm
- 3. ロックナット(M6)

キャブのないマシンへのビーコンの取り付け

1. ビーコンスタンドをビーコンブラケットに取り付ける [図 11](#)。

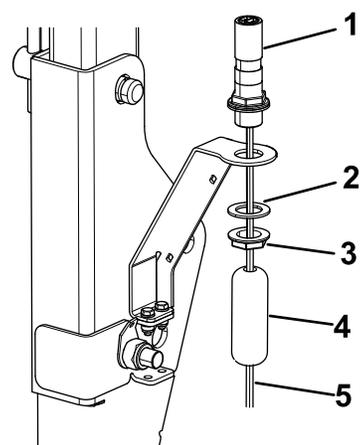


図 11

g344042

- 1. ビーコンスタンド
- 2. シール
- 3. ナット
- 4. フェライト
- 5. ビーコンケーブル

2. ビーコンケーブルを取り付けるには、まずビーコンスタンドの上部にある取り付け金具を取り外し、ビーコンケーブルを底部から上部に通して外に出す。
3. ビーコンケーブルを接続し、プラス (黄色) のワイヤがビーコンスタンド金具の中央のプラス端子に、黒色のワイヤが外側の端子に接続されるようにする。取り付け金具をビーコンスタンドにねじ込む。
注 ケーブルを回転させながらコネクタをねじ込む。これにより、ケーブルがねじれるのを防ぐ。
4. ビーコンの蝶ナットを緩める ([図 12](#))。

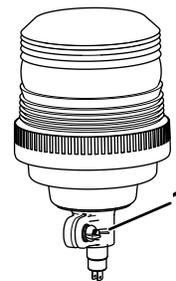


図 12

g344043

- 1. 蝶ナット
5. ビーコンスタンドの上部にビーコンを組み付ける ([図 13](#))。

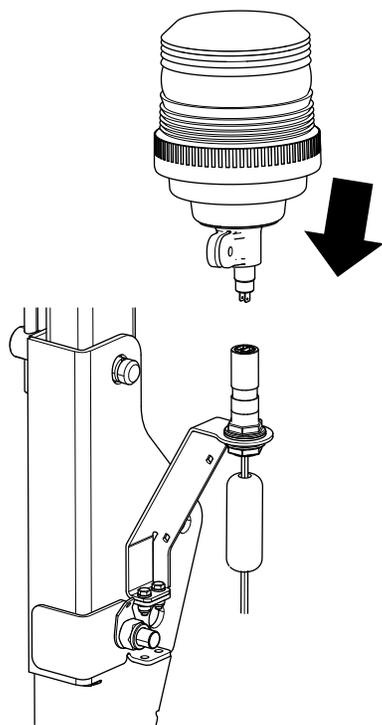


図 13

g344044

6. クランプの蝶ナットを締め付ける(図 14)。

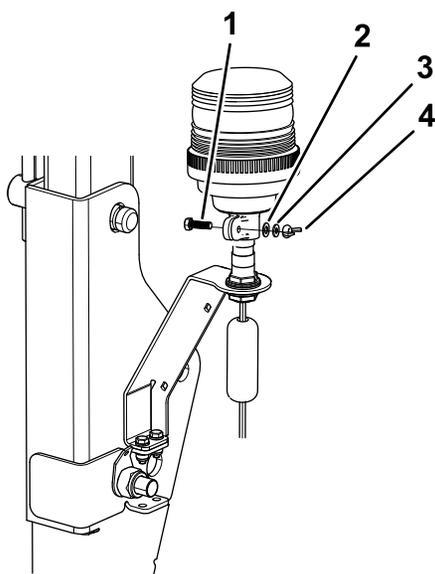


図 14

g344045

- | | |
|---------|------------|
| 1. ボルト | 3. ロックワッシャ |
| 2. ワッシャ | 4. 蝶ナット |

7. ケーブルをROPSフレームの前部に通して、ROPSを折りたたんだり持ち上げたりするときにケーブルが引っかかったり擦れたりしないようにする。
8. 黄色と黒のワイヤを使って、ケーブルをメイン配線柄にある嵌合コネクタに接続する。

- モデル31654では、嵌合コネクタはホーンの近くにある。
- モデル31657および31659では、嵌合コネクタは右側のROPSポストの下部にあるプラスチック製バルクヘッドの下にある。

9. ビーコンブラケット (図 15) の2つの穴のそれぞれにケーブルタイを挿入し、ケーブルを固定する。

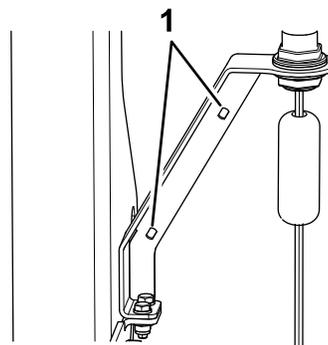


図 15

g344048

1. 穴ビーコンブラケット

キャブ付きマシンへのビーコンの取り付け

注 キャブ付きマシンへの取付にはワイヤーハーネスは不要配線はキャブ内に付属。

1. ビーコンスタンドをビーコンブラケットに取り付ける(図 16)。

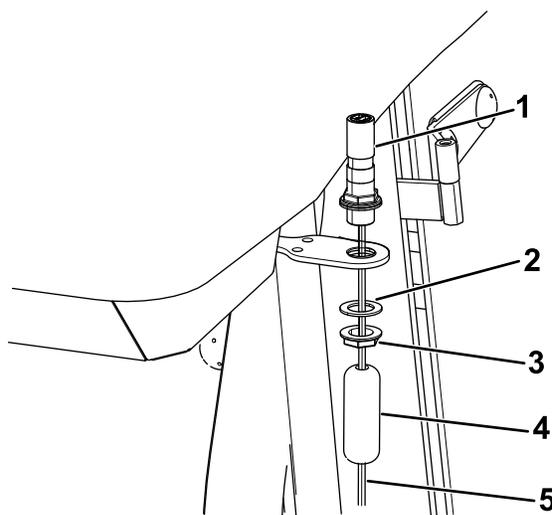


図 16

g344082

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. ビーコンスタンド | 4. フェライト |
| 2. シール | 5. ビーコンケーブル |
| 3. ナット | |

2. ビーコンケーブルを取り付けるには、まずビーコンスタンドの上部にある取り付け金具を取り

外し、ビーコンケーブルを底部から上部に通して外に出す。

3. ビーコンケーブルを接続し、赤いコネクタはビーコンスタンド取付金具中央のプラス端子に、茶色のコネクタは外側の端子に取り付けられるようにする。取り付け金具をビーコンスタンドにねじ込む。

注 ケーブルを回転させながらコネクタをねじ込む。これにより、ケーブルがねじれるのを防ぐ。

4. ビーコンの蝶ナットを緩める (図 17)。

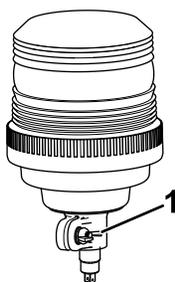


図 17

g344043

1. 蝶ナット

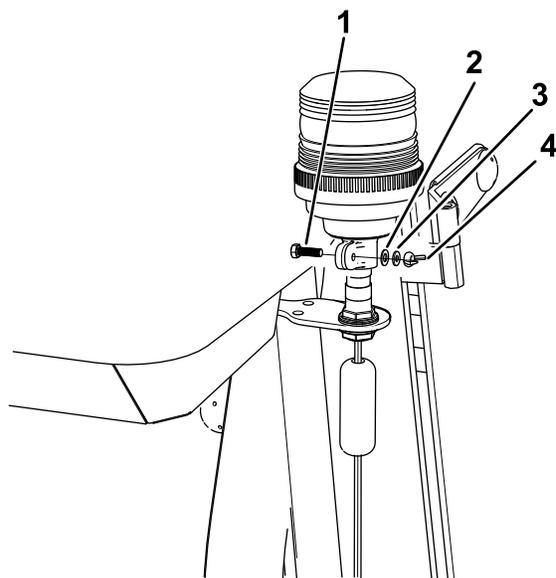


図 19

g344104

1. ボルト
2. ワッシャ
3. ロックワッシャ
4. 蝶ナット

5. ビーコンスタンドの上部にビーコンを組み付ける (図 18)。

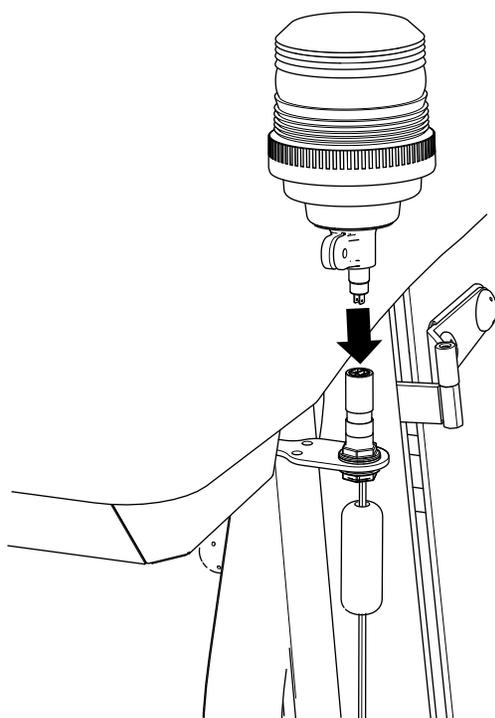


図 18

g344107

6. クランプの蝶ナットを締め付ける(図 19)。

スイッチ

1. メインコントロールパネルのブランキングプラグを見つけて取り外し、廃棄する。

注 ブランキングプラグは、マシンのモデルに応じて、メインコントロールパネルの端または側面にある。

2. BEACONというラベルの付いたスイッチコネクタを引き出し、スイッチを差し込む。
3. カチッと音がして所定の位置に収まるまで、スイッチをカットアウトに押し込む (図 20 および図 21)。

組み立てを完了する

バルクヘッドパネルを取り付ける

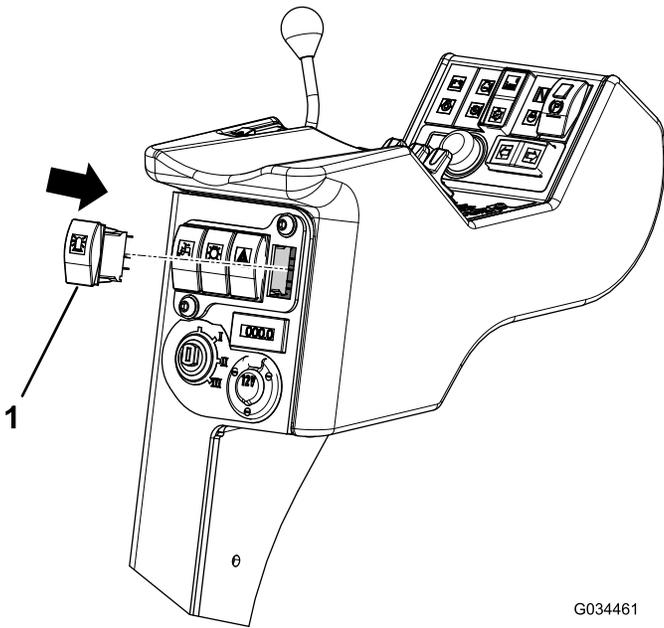


図 20

G034461
g034461

1. モデル31654用のスイッチ

1. バルクヘッドパネルの4つの穴をシャーシの4つのクリップナットに合わせる。バルクヘッドパネルを外す(ページ3)の図7を参照方。
2. バルクヘッドパネルをシャーシに固定するボルト4本、ロックワッシャ4枚、平ワッシャ4枚を使用する(図7バルクヘッドパネルを外す(ページ3)を参照)。
3. ボルトを7.7 -11.6 N·m (0.83-1.25kg·m) のトルクで締め付ける。
4. 以前に切断されていた場合は、2ピンコネクタをナンバープレートに接続する。

ヒューズを取り付ける

モデル 31657と31659

1. ヒューズブロックのカバーを取り外す(図22)。
注 モデル31657および31659では、ヒューズブロックはバッテリーの横にある。

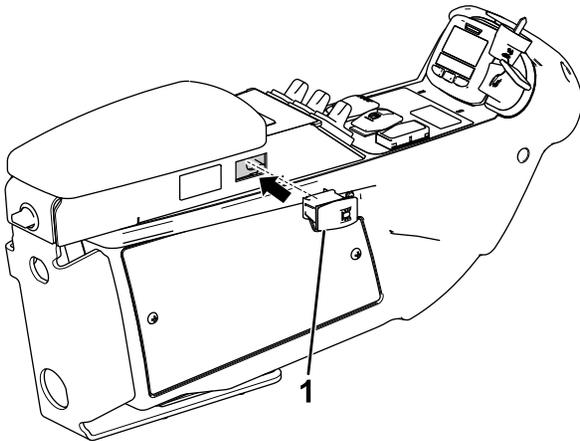


図 21

g344108

1. モデル31657および31659用のスイッチ

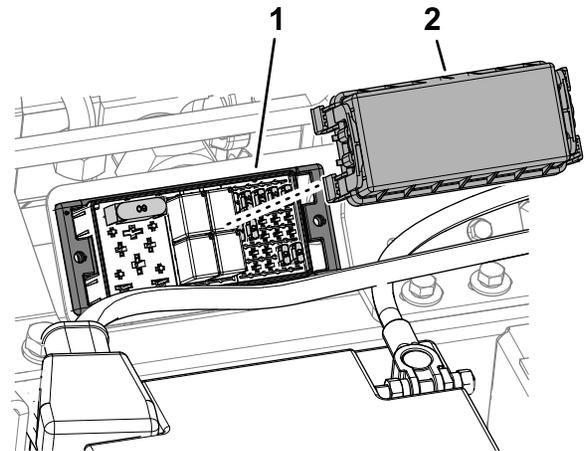


図 22

g328464

1. ヒューズブロック
2. ヒューズブロックのカバー

2. ヒューズを適切な場所に取り付ける。ヒューズブロックのデカル(図23)を参照方。

134-1829-A						
LOGIC PWR	TEC PWR 2	TEC PWR 3	TEC PWR 4	TEC PWR 5		
2A	7.5A	7.5A	7.5A	7.5A		
MAIN 60A	MPR 1	REV 1	SYSTEM PWR			
	RELAY	RELAY	2A	10A	(7.5A)	(7.5A)
(RELAY)	MPR 2	REV 2	TELE-MATICS			
(40A)	RELAY	RELAY	(2A)	(2A)	(10A)	10A
					10A	10A

図 23

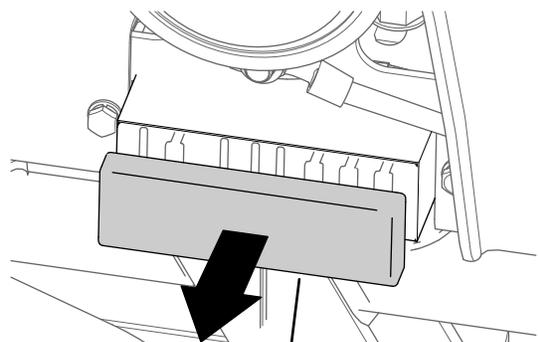
g328465

3. ヒューズブロックカバーを取り付ける。

モデル 31654

1. ヒューズブロックのカバーを取り外す (図 24)。

注 モデル31654では、ヒューズブロックはシート
の後ろのエンジンカバーの下にある。



1

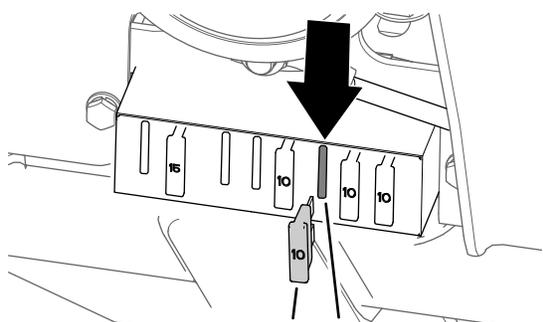
G037069

g037069

図 24

1. ヒューズブロックのカバー

2. ヒューズは、右から3番目のヒューズブロックの
スロットに取り付ける (図 25)。



1

2

g188128

図 25

1. 10 Aヒューズ
2. ヒューズブロックソケット右
から3番目

3. ヒューズブロックカバーを取り付ける。

物入れを取り付ける

モデル 31657, 31659

1. 収納コンパートメントの底部にある穴をシャーシブ
ラケットの穴に合わせる。
2. ノブと3個とのワッシャー3個を使って、収納コン
パートメントをマシンに組み立てる (図 26)。

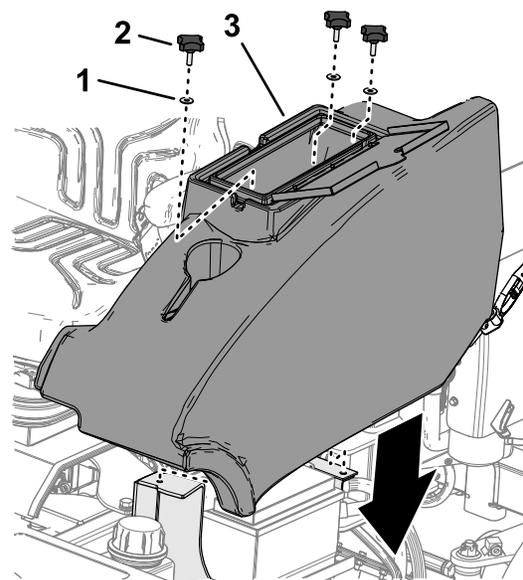


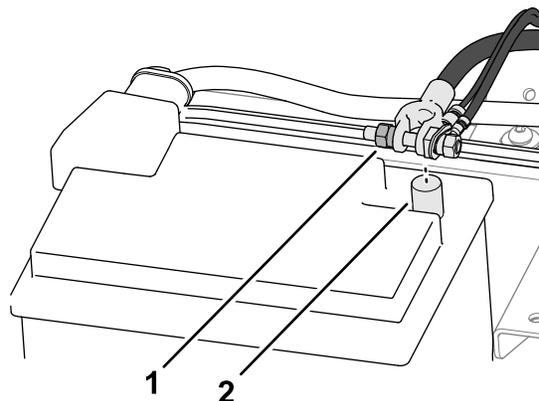
図 26

g328512

1. ワッシャー
2. ノブ
3. 物入れ

バッテリーを接続する

1. マイナスバッテリーケーブルの端子 図 27 をマイナ
スバッテリーポストに取り付ける。



1

2

g344733

図 27

1. ナットバッテリーケーブルの 2. マイナス端子
マイナス端子
2. バッテリーケーブルのマイナス端子の前方ナットと
Tボルト(図 27)を締め付ける。

シリアル番号ラベルを取り付け、フードを降ろす

1. シリアル番号ラベルを後部バルクヘッドの右側、
マシンのシリアル番号ラベルの近くに貼る。
2. フードをしっかりと閉める。
3. モデル31654のみ、ロックを時計回りに90°回転さ
せてロック位置にする。

運転操作

ビーコンの使い方

ビーコンをオンにするには、スイッチの下部を押す。

ビーコンをオフにするには、スイッチの上部を押す。

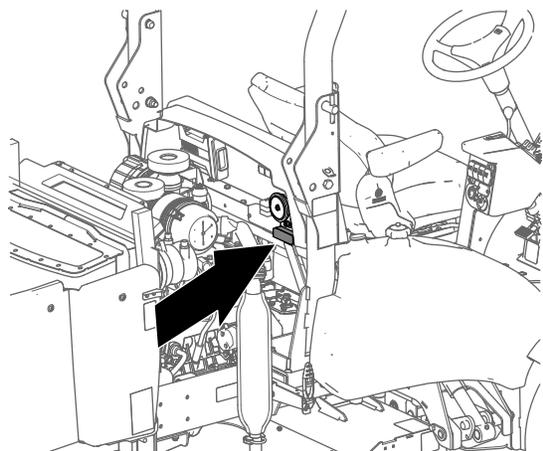
注 ビーコンを機能させるには、イグニッションスイッチをポジションにする必要がある。

保守

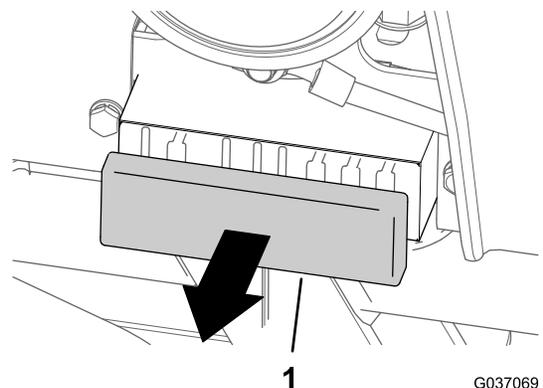
ヒューズの交換

モデル31654のヒューズの交換

1. ヒューズブロックのカバーを取り外す (図 28)。



g188141

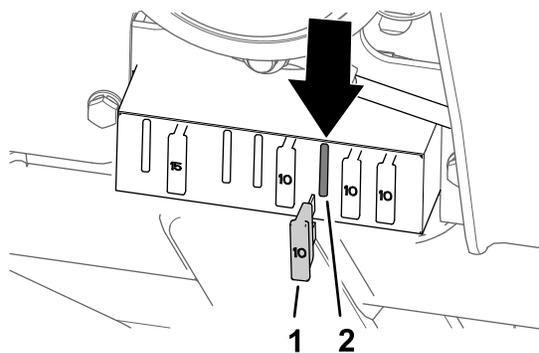


G037069

g037069

図 28

1. ヒューズブロックのカバー
2. ヒューズブロックの右から3番目のスロットから10 Aヒューズを取り外す。(図 29)。



g188128

図 29

1. 10 Aヒューズ
2. ヒューズブロックソケット右から3番目

3. 10Aのヒューズをヒューズブロックの右から3番目のスロットに挿入する。(図 29)。

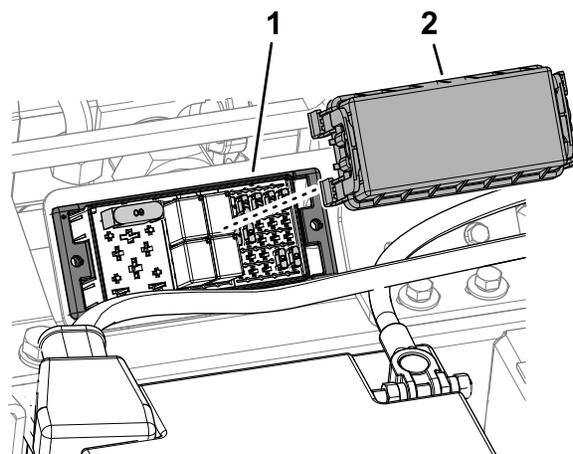
重要 交換前のヒューズと常に同じタイプおよびアンペア数のヒューズを使うこと。さもないと、電気システムが損傷する可能性がある。

注 ヒューズは奥まで完全に差し込んでください。

4. ヒューズブロックカバーを取り付ける(図 28)。

モデル31657と31659のヒューズの交換

1. 収納コンパートメントを取り外す。物入れを外す(ページ 1)を参照方。
2. ヒューズブロックのカバーを取り外す(図 30)。



g328464

図 30

1. ヒューズブロック
2. ヒューズブロックのカバー

3. 既存のビーコンライトヒューズを取り外し、同じスロットに10 Aヒューズを挿入する。

134-1829-A			LOGIC PWR	TEC PWR 2	TEC PWR 3	TEC PWR 4	TEC PWR 5
			2A	7.5A	7.5A	7.5A	7.5A
MAIN 60A	MPR 1	REV 1		SYSTEM PWR			
	RELAY	RELAY	2A	10A	(7.5A)	(7.5A)	(7.5A)
	MPR 2	REV 2	TELE- MATICS				
(40A)	RELAY	RELAY	(2A)	(2A)	(10A)	10A	10A

g328465

図 31

4. ヒューズブロックカバーを取り付ける。
5. 収納コンパートメントを取り付ける。 [物入れを取り付ける \(ページ 8\)](#)を参照方。

メモ

メモ

メモ

欧州におけるプライバシー保護に関するお知らせ

トロが収集する情報について

トロ・ワランティール・カンパニーは、あなたのプライバシーを尊重します。この製品について保証要求が出された場合や、製品のリコールが行われた場合にあなたに連絡することができるように、トロと直接、またはトロの代理店を通じて、あなたの個人情報の一部をトロに提供していただくようお願いいたします。

トロの製品保証システムは、米国内に設置されたサーバーに情報を保存するため、個人情報の保護についてあなたの国とまったく同じ内容の法律が適用されるとは限りません。

あなたがご自分の個人情報を提供なさることにより、あなたは、その情報がこの「お知らせ」に記載された内容に従って処理されることに同意したことになります。

トロによる情報の利用

トロでは、製品保証のための処理ならびに製品にリコールが発生した場合など、あなたに連絡をすることが必要になった場合のために、あなたの個人情報を利用します。また、トロが上記の業務を遂行するために必要となる活動のために、弊社の提携会社、代理店などのビジネスパートナーに情報を開示する場合があります。弊社があなたの個人情報を他社に販売することはありません。ただし、法の定めによって政府や規制当局からこれらの情報の開示を求められた場合には、かかる法規制に従い、また弊社ならびに他のユーザー様を保護する目的のために情報開示を行う権利を留保します。

あなたの個人情報の保管について

トロでは、情報収集の当初の目的を遂行するのに必要な期間にわたって、また法に照らして必要な期間法律によって保存期間が決められている場合などにわたって情報の保管を行います。

トロはあなたの個人情報を保護します

トロは、あなたの個人情報の保護のために妥当な措置を講ずることをお約束します。また、情報が常に最新の状態に維持されるよう必要な手段を講じます。

あなたの個人情報を訂正したい場合などのアクセス方法

ご自身の個人情報を確認・訂正されたい場合には、legal@toro.com へ電子メールをお送りください。

オーストラリアにおける消費者保護法について

オーストラリアのお客様には、梱包内部に資料を同梱しているほか、弊社代理店にても法律に関する資料をご用意しております。



トロの品質保証

限定保証

保証条件および保証製品

Toro® 社およびその関連会社であるToro ワランティー社は、両社の合意に基づき、Toro 社の製品「製品」と呼びますの材質上または製造上の欠陥に対して、2年間または1500運転時間*のうちいずれか早く到達した時点までの品質保証を共同で実施いたします。この保証はエアレータを除くすべての製品に適用されますエアレータに関する保証については該当製品の保証書をご覧ください。この品質保証の対象となった場合には、弊社は無料で「製品」の修理を行います。この無償修理には、診断、作業工賃、部品代、運賃が含まれます。保証は「製品」が納品された時点から有効となります。
*アワーメータを装備している機器に対して適用します。

保証請求の手続き

保証修理が必要だと思われる場合には、「製品」を納入した弊社代理店ディストリビュータ又はディーラー に対して、お客様から連絡をして頂くことが必要です。連絡先がわからなかったり、保証内容や条件について疑問がある場合には、本社に直接お問い合わせください。

Commercial Products Service Department
Toro Warranty Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420-1196
E-mail: commercial.warranty@toro.com

オーナーの責任

「製品」のオーナーは、オペレーターズマニュアルに記載された整備や調整を実行する責任があります。これらの保守を怠った場合には、保証が受けられないことがあります。

保証の対象とならない場合

保証期間内であっても、すべての故障や不具合が保証の対象となるわけではありません。以下に挙げるものは、この保証の対象とはなりません

- Toroの純正交換部品以外の部品や Toro 以外のアクセサリ類を搭載して使用したことが原因で発生した故障や不具合。これらの製品については、別途製品保証が適用される場合があります。
- 推奨される整備や調整を行わなかったことが原因で生じた故障や不具合。オペレーターズマニュアルに記載されている弊社の推奨保守手順に従った適切な整備が行われていない場合。
- 運転上の過失、無謀運転など「製品」を著しく過酷な条件で使用したことが原因で生じた故障や不具合。
- 通常の使用に伴って磨耗消耗する部品類。但しその部品に欠陥があった場合には保証の対象となります。通常の使用に伴って磨耗消耗する部品類とは、プレーキパッドおよびライニング、クラッチライニング、ブレード、リール、ベッドナイフ、タイン、点火プラグ、キャスタホイール、タイヤ、フィルタ、ベルトなどを言い、その他、液剤散布用の部品としてダイヤフラム、ノズル、チェックバルブなどが含まれます。

米国とカナダ以外のお客様へ

ご自分の国や地域における製品保証内容の詳細については、ご購入先の弊社代理店ディストリビュータまたはディーラーにお尋ねください。代理店の保証内容にご満足いただけない場合は輸入元にご相談ください。輸入元の対応にご満足頂けない場合は本社へ直接お問い合わせください。

- 外的な要因によって生じた損害。外的な要因とは、天候、格納条件、汚染、弊社が認めていない冷却液や潤滑剤、添加剤、肥料、水、薬剤の使用などが含まれます。
- 通常の使用にとまなう音、振動、磨耗、損耗および劣化。
- 通常の使用に伴う「汚れや傷」とは、運転席のシート、機体の塗装、ステッカー類、窓などに発生する汚れや傷を含みます。

部品

定期整備に必要な部品類「部品」は、その部品の交換時期が到来するまで保証されます。この保証によって交換された部品は製品の当初保証期間中、保証の対象となり、取り外された製品は弊社の所有となります。部品やアセンブリを交換するか修理するかの判断は弊社が行います。場合により、弊社は再製造部品による修理を行います。

ディーブサイクルバッテリーの保証について

ディーブサイクルバッテリーは、その寿命中に放出することのできるエネルギーの総量kWhが決まっています。一方、バッテリーそのものの寿命は、使用方法、充電方法、保守方法により大きく変わります。バッテリーを使用するにつれて、完全充電してから次に完全充電が必要になるまでの使用可能時間は徐々に短くなってゆきます。このような通常の損耗を原因とするバッテリーの交換は、オーナーの責任範囲です。本製品の保証期間中に、上記のような通常損耗によってオーナーの負担によるバッテリー交換の必要性がでてくることは十分に考えられます。

保守整備に掛かる費用はオーナーが負担するものとします

保証の対象とならない部品や作業など エンジンのチューンナップ、潤滑、洗浄、磨き上げ、フィルタや冷却液の交換、推奨定期整備の実施などは「製品」の維持に必要な作業であり、これらに関わる費用はオーナーが負担します。

その他

上記によって弊社代理店が行う無償修理が本保証のすべてとなります。

両社は、本製品の使用に伴って発生しうる間接的偶発的的结果的損害、例えば代替機材に要した費用、故障中の修理関連費用や装置不使用に伴う損失などについて何らの責も負うものではありません。両社の保証責任は上記の交換または修理に限らせていただきます。その他については、排気ガス関係の保証を除き、何らの明示的な保証もお約束するものではありません。

商品性や用途適性についての黙示的内容についての保証も、本保証の有効期間中のみに限って適用されます。米国内では、間接的偶発的損害に対する免責を認めていない州があります。また黙示的な保証内容に対する有効期限の設定を認めていない州があります。従って、上記の内容が当てはまらない場合があります。

この保証により、お客様は一定の法的権利を付与されますが、国または地域によっては、お客様に上記以外の法的権利が存在する場合があります。



Count on it.